

共創及び空間分析ソリューションのご紹介



目次

説明内容

共創について

空間分析ソリューション構成例

共創について



共創・DXについて

貴社のビジネスやアイデアをIT技術面でサポートし新たな価値創出をお手伝いいたします。

共創に向けてアイデアの発掘～PoC(実証実験)までを伴走させていただきます。

1

アイデア創出

検討会やアイデアソン、ヒヤリングによるアイデアの創出



2

プラン策定

アイデアをベースに新しいビジネスモデルの検討



3

PoC

プロトタイプを作成や技術検証を行い事業化に向けた構想をブラッシュアップ

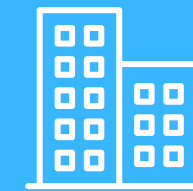


4

事業化

本格的な開発着手や事業計画、事業体制の策定

契約面の準備や法律への対応確認



5

ビジネス展開

ビジネス化促進し収益化

同業他社への販売等による事業拡大施策



デジタルトランスフォーメーションで社会に新たな価値創出を！

空間分析ソリューション構成例



空間分析Solutionとは

Microsoft Azureとカメラを活用し、指定した空間内での人の動きを正確に捉え人流状況をリアルタイムに可視化する事ができます。分析したいエリアをGUIで自由に設定する事が出来るのでシーンに合わせて様々な分野で活用する事ができます。

利用イメージ



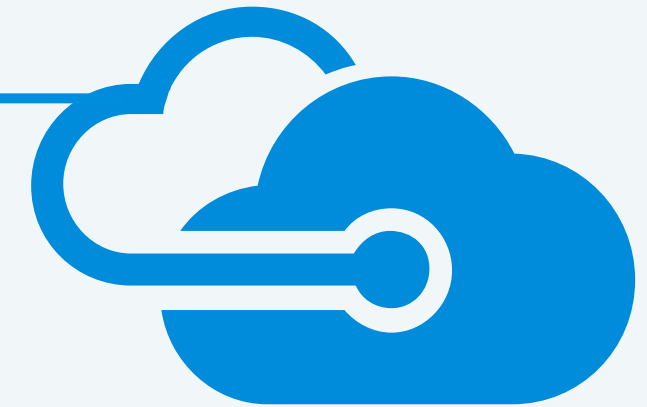
■Azure Cognitive Servicesを活用して実現
Microsoft Azure Cognitive Servicesは、一つひとつの機能を独立したWeb APIとして提供する、“AIのパーツ”です。たとえば画像データを送ると、その分析結果を返してくれる、といった動きをするもので、既存のサービスに組み込む、あるいは新たなサービスを構成する一要素として使っていただくことが可能です。

空間分析構成例

店舗前に設置したカメラ映像を空間分析Solutionへ連携し、リアルタイムに各種データを取得します。

BEFORE

店舗等を出店する場合、どれぐらいの集客が見込めるのか等の事前調査を実施する必要があり、数日～数か月にわたり人手をかけてマーケティング調査を行っている。



Microsoft Azure

- 取得可能なデータ
 - ・店舗前の人流量
 - ・時間帯別人流量

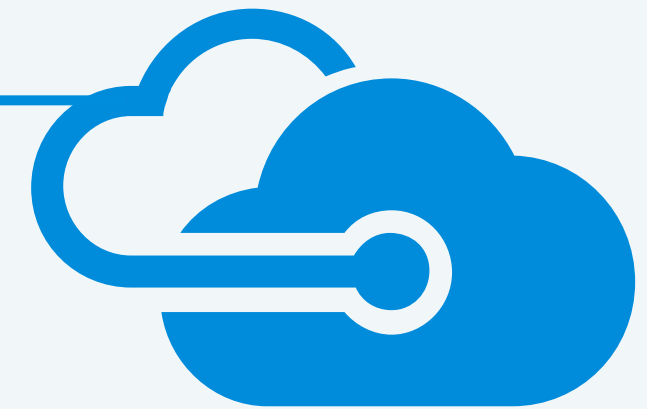


空間分析構成例

道路に設置したカメラ映像を空間分析Solutionへ連携し、リアルタイムに各種データを取得します。

BEFORE

交通量調査ではアルバイト等の調査員が椅子に座りカウンターと呼ばれる数取り器を使い車種別の数量等を交代制で調査していた。



Microsoft Azure

- 取得可能なデータ
 - ・車種別交通量
 - ・時間帯別交通量



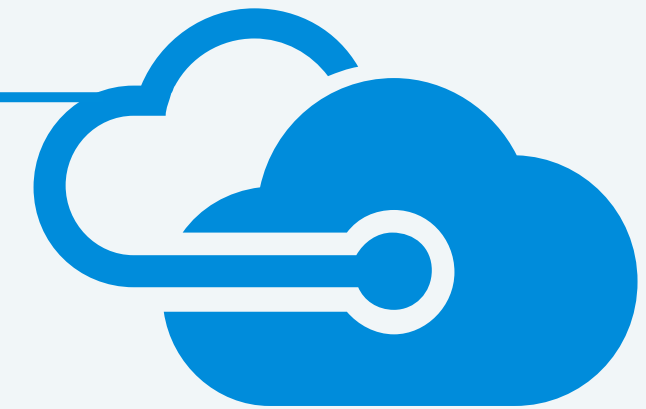
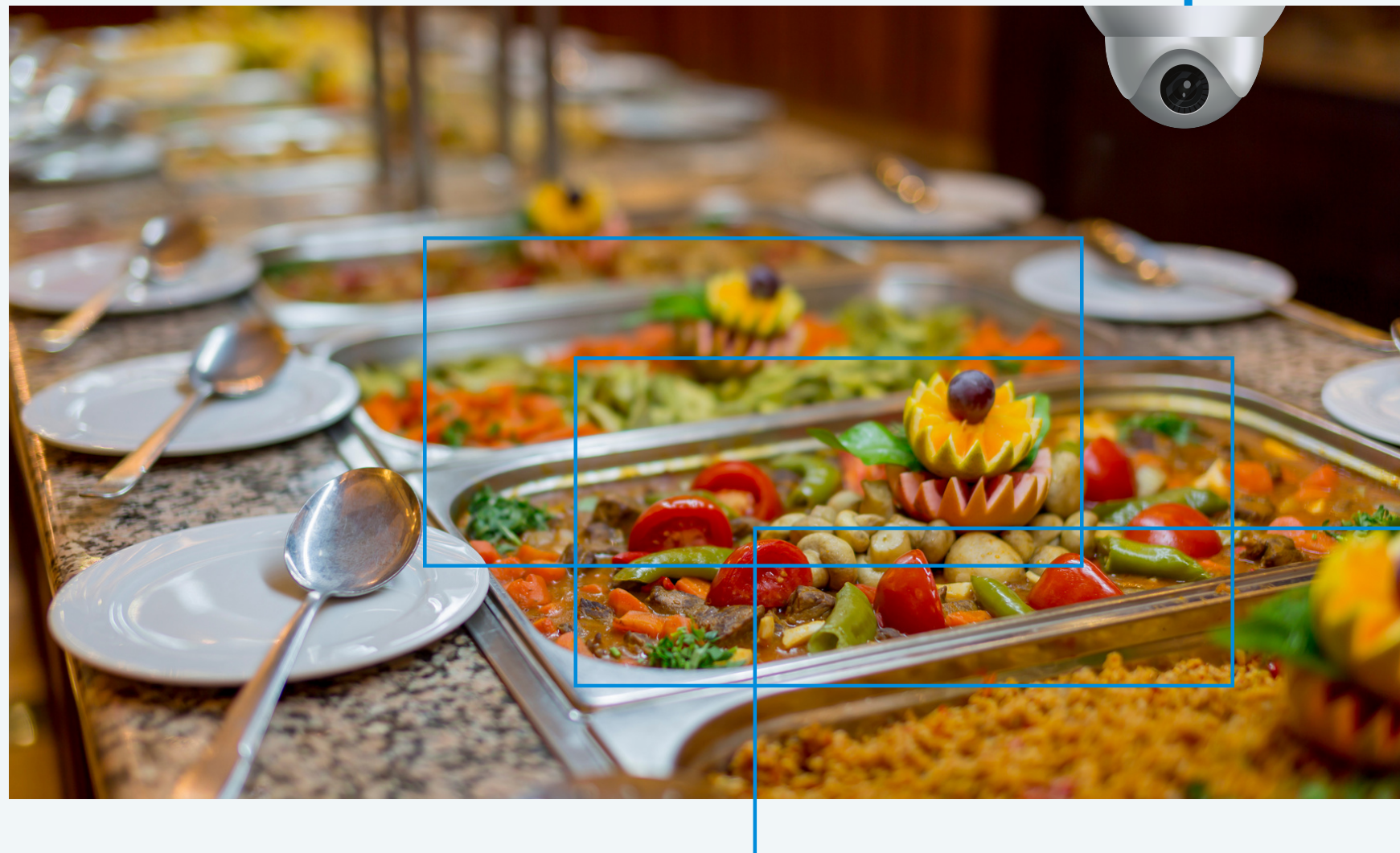
空間分析構成例

店舗の監視カメラの映像を空間分析Solutionへ連携し、リアルタイムに各種データを取得します。

BEFORE

ビュッフェ形式の飲食店や社員食堂等では食べ物が無くなるとスタッフが補充を行っているが、空皿の状況をホールまで行って何度も確認する行為が必要。

■利用イメージ



Microsoft Azure

■取得可能なデータ
・ビュッフェの空皿状態



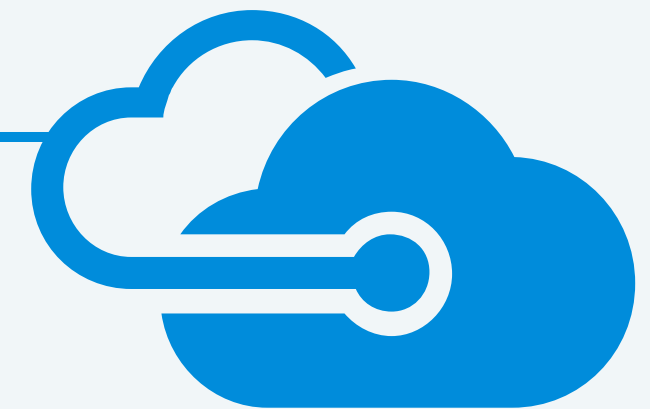
空間分析構成例

店舗の監視カメラの映像を空間分析Solutionへ連携し、リアルタイムに各種データを取得します。

BEFORE

スポーツジム等で、顧客がどの順番で、どの機材を利用したのか、またトレーニング効果の高い人がどんな導線を行っているか、どんな導線でトレーニングしている人が離脱率が高いを知りたい。

■利用イメージ



Microsoft Azure

■取得可能なデータ

- ・滞在時間
- ・導線



空間分析構成例

店舗の監視カメラの映像を空間分析Solutionへ連携し、リアルタイムに各種データを取得します。

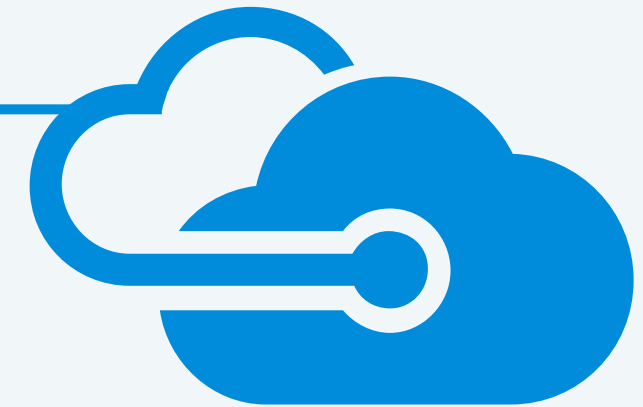
BEFORE

チェーン店舗では店舗によって味や具材のバランス等がバラバラになっているケースが多く、マニュアルや研修等で均一化を図るもうまくいかない。

■利用イメージ



- 取得可能なデータ
 - ・具材データ
 - ・利用頻度



Microsoft Azure



